

ホタテ産業の救済急げ

青森県議会で伊吹議員

11月29日の青森県議会本会議で一般質問に立った公明党の伊吹信一議員は、同県陸奥湾の養殖ホタテが高水温の影響で大量死した問題について、被災した



伊吹信一議員

漁業者への共済金の早期支払いや生活支援、雇用対策などに県が全力を挙げよう訴えた。

また、経営危機に直面する加工業者への支援として、陸奥湾のホ

タテ保有量と出荷見通しを迅速に情報提供するとともに、「(ホタテ産地の)北海道から原料調達ができるよう県が道に働き掛けるべき」と主張。さらに、加工業者の借入金の借り換えや条件変更を県が金融機関に要請するよう強く求めた。

三村申吾知事は「陸奥湾ホタテ養殖始まって以来の危機。漁業者や加工業者の生活と雇用の安定に取り組む」と述べた。